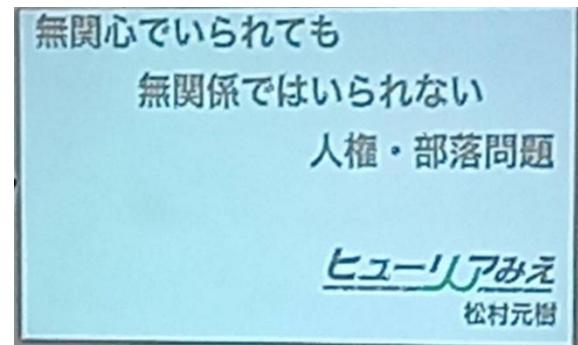


八郷地区人権まちづくり推進協議会「令和7年度学校連携型講演会」【開催報告】 地域と学校が手を取り合う。八郷小学校で「学校連携型人権講演会」を開催

八郷地区人権まちづくり推進協議会は、2026年2月12日（木）、四日市市立八郷小学校にて、学校連携型講演会を開催しました。

本会が地域の学校と連携して取り組むこの活動は、昨年の西朝明中学校に続く第5弾となります。6年生51名、先生3名、人権協の役員他10名が参加しました。



◎ 講師にヒューリアみえの松村元樹氏が登壇



ランチルームにて、6年生全員と大人が講師の話を聞きました



講師は、公益財団法人 反差別・人権研究所みえ（ヒューリアみえ）の松村元樹氏（左写真）です。

「無関心でいられても、無関係ではいられない 人権・部落問題」と題して講演いただきました。

6年生全員が集まったランチルームで、三重県の意識調査や海外の児童労働、日本の歴史的な身分制度などを例に、「無意識の差別」や「学び続ける大切さ」についてお話しいただきました。

◎ 世代を超えた交流。地域の大人が子どもたちの輪へ

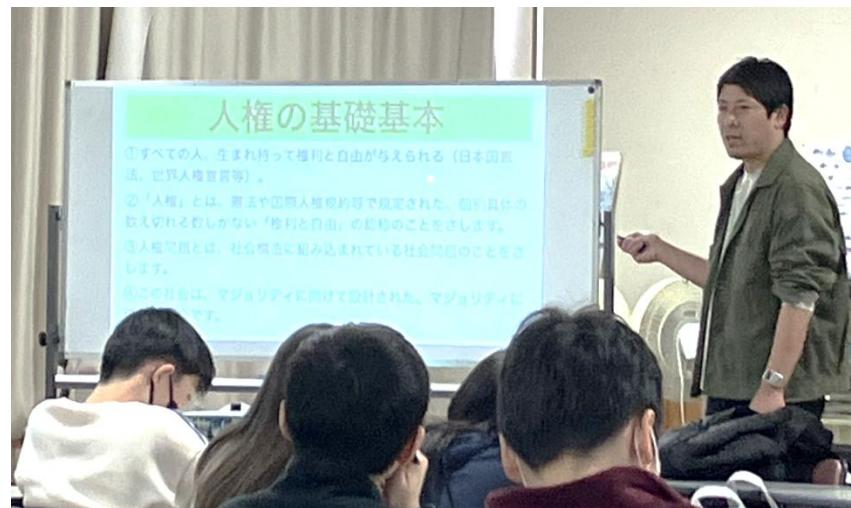
講演後には、児童のグループに当協議会の役員他8名が加わり、意見交換を行いました。

子どもたちが、今回の講演で何を学び、何を感じたのかを聞き、地域の大人たちと話し合いました。

地域住民と子どもが「人権」をテーマに同じ目線で向き合う、大変貴重な機会となりました。

◎ 今後の課題と展望

今回の講演では、せっかく準備いただいた資料が豊富で、解説時間が足りなかつたことや小学6年生を対象とした講演としては、もう少しポ



イントを絞った内容の方がよかったですのではないかと思いましたが、次年度に向けて、さらによいものにしていくことをめざすとともに、これらの経験を糧に、今後も学校と地域が連携し、差別や偏見のない明るいまちづくりを推進していきたいと思います。

◎ 駒田会長のまとめ

本日、ここに参加させて頂いた八郷地区人権まちづくり推進協議会では、八郷の全地区より選出された委員を対象にして、一般の方も参加できるような人権に関する講演会や研修会を行っております。

小学校では今回のように人権の学習を積極的に進められていますが、学校で学んだ人権についての会話を、皆さんお父さんやお母さんなど周りの人とすることはとても大切です。そのことによって人権に関する関心がより一層高まり、継続して考えることにも繋がります。

そのためにも、大人も人権への関心を高め理解する必要があります。私たちはそれを後押しする活動を行っています。

ぜひ、皆さんのお家でも人権について話をする機会をつくって頂ければと思います。